

施策	5103 魅力ある教育環境の充実						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市内小・中学生、教職員						
施策が目指す姿	教員の資質向上、学習相談・指導体制の充実、学校施設の改修、学校の適正配置等を図ります。						
成果指標	教職員の研修参加者数...令和4年度で900人(現状値779人) 小中学校洋式トイレ改修 整備率...令和4年度で100%(現状値72.7%)						
目標達成状況			平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	成果指標1 [人]	予定	800.00	825.00	850.00	875.00	900.00
		実績	779.00	936.00			
	成果指標2 [%]	予定	72.70	72.70	79.50	81.80	100.00
		実績	72.70	76.10			
		単位コスト	27,547.79	28,730.99			
	成果指標3 []	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標4 []	予定					
実績							
単位コスト							
トータルコスト (千円)	予定	2,534,716	2,186,428	3,641,246	0	0	
	実績	2,002,724	2,186,428	3,641,246	0	0	
内部評価	貢献度	上位施策の目標指標「保護者の学校教育に対する満足度」を高めるには、魅力ある教育環境の充実は必要不可欠であり、本単位施策の目標達成度による貢献度は高い。					
	達成状況	成果指標1の研修参加者数は936人となり目標を達成することができた。また、成果指標2の小中学校洋式トイレ改修整備率は国の補助に採択されたこともあり達成できた。					
	課題	教職員の資質向上のため、内容や実施方法を工夫し、多様な研修の企画が必要である。また、学校適正配置と併せ、学校施設を大規模改修か修繕かの検討をする必要がある。					
	取組方針	教職員の対応力を高めるため研修内容の充実と教職員の指導力の向上を図る。学校適正配置に向け学区審議会等で検討を図るとともに学校施設長寿命化計画を作成する。					
外部評価							
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	500301	小学校教育環境整備事業費				2,489	100
	505301	中学校教育環境整備事業費				2,150	100
	510101	小学校施設整備事業費				63,460	100
	515101	中学校施設整備事業費				67,904	100
	520201	義務教育施設整備基金積立金				15,134	100
	530601	小学校就学援助事業費				46,582	100
	530801	中学校就学援助事業費				48,599	100
	531901	学校教育支援専門員配置事業費				5,346	100
	640601	教育委員会運営費				11,314	100
700901	学校適正配置事業費				7,615	100	

平成31年度 単位施策評価表

所属 37350000

教育部 学校施設課

施策	5103 魅力ある教育環境の充実			
	事業コード	名 称	トータルコスト(千円)	達成度
	703201	中学校洋式トイレ改修事業費	208,874	100
	741101	小学校プール整備事業費	9,161	100
	741201	小学校屋内運動場改修事業費	50,296	100
	747401	コミュニティ・スクール運営事業費	6,755	100
	769101	小学校校舎改修事業費	10,131	100
	769201	小学校給排水設備整備事業費	38,227	100
	776401	ブロック塀等安全対策事業費(小学校)	16,341	100
	776501	ブロック塀等安全対策事業費(中学校)	12,400	100
	778101	小中学校適正配置推進員事業費	9,046	100
	778201	小中学校統廃合事務費	9,436	100
	778501	スクール・サポート・スタッフ配置事業費	3,945	100
	782901	中学校校舎改修事業費	6,580	100
	535001	教育研究所運営費	2,580	94
	755601	吹上小学校給食共同調理場整備事業費	40,937	60
	782301	小中学校長寿命化計画策定事業費	1,500	30
	767801	学校業務適正化事業費	4,703	10
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	223201	教育総務課一般経常事務費	9,018	1
	500101	小学校運営費	254,937	1
	500201	小学校コンピュータ管理費	110,279	1
	500701	栃木第三小学校運営費	4,082	1
	500801	栃木第四小学校運営費	2,965	1
	500901	栃木第五小学校運営費	11,665	1
	501001	南小学校運営費	3,128	1
	501101	大宮南小学校運営費	2,527	1
	501201	大宮北小学校運営費	13,015	1
	501301	皆川城東小学校運営費	10,336	1
	501401	吹上小学校運営費	11,071	1
	501501	千塚小学校運営費	2,723	1
	501801	国府南小学校運営費	2,349	1
	501901	国府北小学校運営費	3,372	1
	502003	部屋小学校運営費	10,359	1
	502103	藤岡小学校運営費	10,846	1
	502203	赤麻小学校運営費	10,420	1
	502303	三鴨小学校運営費	10,394	1
	502404	合戦場小学校運営費	3,850	1
	502504	家中小学校運営費	2,839	1
	502604	赤津小学校運営費	2,974	1
	502701	栃木中央小学校運営費	12,105	1
	502802	大平東小学校運営費	3,267	1
	502902	大平南小学校運営費	3,767	1
	503002	大平西小学校運営費	11,411	1
	503102	大平中央小学校運営費	12,516	1
	505101	中学校運営費	146,634	1
	505201	中学校コンピュータ管理費	59,730	1
	505501	栃木東中学校運営費	11,672	1
	505601	栃木西中学校運営費	5,364	1
	505701	栃木南中学校運営費	11,386	1
	505801	東陽中学校運営費	13,821	1
	505901	皆川中学校運営費	10,582	1
	506001	吹上中学校運営費	11,561	1
506101	寺尾中学校運営費	10,189	1	
506203	藤岡第一中学校運営費	11,680	1	

単位・基本 施策評価表 補表

施策	5103 魅力ある教育環境の充実		
区分	妥当性	妥当	教員の資質向上、学習相談・指導体制の充実、学校施設の修繕、学校適正配置等を図るためには妥当である。
	コスト削減の余地	有	工事内容を精査することで、コスト削減する余地はあると考える。
	受益者負担	適正	教員の資質向上、学習相談・指導体制の充実、学校施設の修繕、学校適正配置等を図るためには適正である。
	上位貢献度	有効	学校教育の充実を図るためには、教員研修に参加することで個々の資質が向上すること、また、学校施設の環境の充実は無効である。
	類似事業の有無	無	教員の資質向上、学習相談・指導体制の充実、学校施設の修繕、学校適正配置等、類似事業はないと考える。
	成果向上の余地	有	教員研修内容の質を向上させることや学校施設環境の充実のために長寿命化計画を作成する等、成果向上の余地はある。
内部評価	貢献度	上位施策の目標指標「保護者の学校教育に対する満足度」を高めるには、魅力ある教育環境の充実は必要不可欠であり、本単位施策の目標達成度による貢献度は高い。	
	達成状況	成果指標1の研修参加者数は936人となり、目標を達成することができた。また、成果指標2の小中学校トイレ改修整備率は、国の補助に採択されたことで財源が確保され、順調に工事を進めることができたため、達成できた。	
	課題	教職員の資質向上のため、内容や実施方法を工夫し、多様な研修の企画が必要である。また、学校適正配置と合わせ、学校施設が大規模改修するか、修繕するかの検討が必要である。	
	取組方針	教職員の対応力を高めるため、研修内容の充実と教職員の指導力の向上を図る。学校適正配置に向け、学区審議会等で検討を図るとともに、学校施設長寿命化計画を作成する。	